

白鷺

広田中 学校だより
第11号 10・13

文責 高橋正伸

10月

★自転車に乗るときはヘルメットを着用しよう!
手洗い、うがいを忘れずに!
★インフルエンザ、コロナに注意!

★選手激走!・市中体駅伝競走終了!

今月12日、相浦総合Gにおいて、市中駅伝競走大会が開催され、盛況の内に終了しました。結果は、男子9位、女子8位でした。また、区间賞として2年生の久田和奏さんが5区の区间賞として表彰されました。

秋空のさわやかな気候に恵まれ、本校代表選手は、自分の限界に挑戦し、最後まで全力を出し切ったレースを展開しました。また、同行したサポートの生徒も元気に応援や支援に精一杯頑張りました。

実はレース当日に至るまでに、さまざまな試練もありました。インフルエンザやコロナ感染等、体調に大きくかかわるリスクを背負いながら練習やレースに臨んだ選手もいました。

しかしながら「全力を尽くした」とことがとても大切なことです。エネルギッシュに躍動し、走り抜ける選手の姿は見ているものにとって感動を生みます。感動は人の心を豊かに育みます。

選手の皆さん、サポートの皆さん、そして応援してくれたすべての生徒の皆さん、感動をありがとうございました!そして、来年に向けて次のチームに期待を込めてタスキを渡してください。



〈広太郎日記〉

■ニユース番組で有名な池上彰さんは、著書の中で、人と人がより良く話し合うには、「聞き上手であること」と書かれています。池上さんは芸能界の聞き上手として、元V6のイノッチこと井ノ原快彦さんとSMAPの中居正広さんの名前をあげられています。

井ノ原さんは、どんな話題でも面白く受けとめてうなずいて聞いてくれるので、ついつい話が弾んで話の内容も発展していくそうです。また中居さんについては、こちらから何か言つと、「つまりこのことですか?」と、自分の知識を経験して相手の話に寄り添いながら話を返してくれるから、ついつい丁寧にしゃべってしまうそうです。

■学校生活の中で気が合う友人は必ずいるものです。気の合う友人と話すときには、自然に相手の話をきちんと受けとめる聞き上手になっているような気がします。そして相手にどうても、同じように自分のことを聞き上手と感じてくれているものだと考えます。

中学校生活(大人の社会生活でも同じですが)、気の合う友人の輪を広げるには、まずは相手の話をさりげなく聞き取つてあげる、聞き上手になることがよいようです。

★★★【今後の予定】
10月10日(金)
10月25日(水)
10月27日(金)
文化発表会
校内漢字検定試験
2年職場体験

「帰宅後、30分の取組!!」
~身支度を整え、机につくという大切な習慣づくり~

読解力 向上
UNICORN プロジェクト